1

福島再開投資等準備金の損金算入に関する明細

事業年度 又は連結 事業年度 . .

法人名

表十二十六

平

十九九

兀

以

後

一終了事業年度又は連結事業年度

分

円 期首福島再開投資等準備金の金額 15 福島県知事の認定を受けた日 平 꽢 その他の場合による益金算入 16 平 額の合計額 ₩. 期 間 積 2 平. 期 累積限度超過額 円 17 (14)当 期 積 立 額 3 期 別償却 特別償却実施額 18 が実施額の 投 資 予 定 額 4 積 益 益金算 特別償却実施額の益金算 立. 額 基 淮 定 額 入額 入額 越 19 5 $(4) \times \frac{1}{2}$ $(((15) - (16) - (17)) \ge (18)$ 限 金 のうち少ない金額) 度 基準事業年度等の終了の 前期以前の損金算入額の合計額 日における福島再開投資 6 額 算 間 (前期以前の(23)の合計) 等準備金の金額 額 20 均 (基準事業年度等の終了の 等 益 日における(24)) \mathcal{O} 金 限 度 基 額 3年間均等益金算入額 7 入 (4) - (6)計 \mathcal{O} $(((15) - (16) - (17)) \ge ((20)$ 21 ×₃₆)のうち少ない金額) 計 算 -(19)限 額 8 ((5)と(7)のうち少ない金額) 22 計 (16) + (17) + (19) + (21)積 4 限 度 超 過 額 9 (3) - (8)当期積立額のうち損金算入額 23 (3) - (9)累積限度超過基準額 期末福島再開投資等準備金の金額 10 累 (6) - (4)(15) - (22) + (23)積 貸借対照表に計上されている福島 貸 期首福島再開投資等準備金の金額 限 再開投資等準備金 11 借 (15)度 対 照 差 引 26 超 表 (25) — (24)当期のその他の場合による益金算 \mathcal{O} 入額の合計額 12 過 金 (16)貸借対照表の取崩不足額 額 27 額 (22)-((3)-((25)-前期の(25))) لح 差引福島再開投資等準備金の金額 期 \mathcal{O} \mathcal{O} 13 (11) - (12)差 当期に生じた差額の合計額 28 分 計 額 (9) + (27)の 算 明 当期累積限度超過額 前期末における差額 14 細 ((10)と(13)のうち少ない金額) 29 (前期の(26))

別表十二(十六)の記載の仕方

1 この明細書は、法人が東日本大震災の被災者等に 係る国税関係法律の臨時特例に関する法律(以下「震 災特例法」といいます。)第18条の8 (福島再開投 資等準備金)の規定の適用を受ける場合又は連結 法人が震災特例法第26条の8 (連結法人の福島再 開投資等準備金)の規定の適用を受ける場合に記 載します。

なお、連結法人については、適用を受ける各連結 法人ごとにこの明細書を作成し、その連結法人の法 人名を「法人名」の括弧の中に記載してください。

2 「累積限度超過額の計算」の各欄は、「投資予定額4」の欄の金額が「前期以前の損金算入額の合計額6」の欄の金額を超える場合には、記載を要しま

せん。

- 3 「期首福島再開投資等準備金の金額15」には、当 期首現在の税務計算上の福島再開投資等準備金の金 額を記載します。
- 4 「特別償却実施額18」は、当該事業年度又は連結 事業年度における震災特例法第18条の8第3項各号 又は第26条の8第3項各号に定める金額の合計額を 記載します。
- 5 「3 年 間 均 等 益 金 算 入 額 (((15)-(16)-(17))と(20)×36)のうち少ない金額-(19) の分子の空欄には、当該事業年度の月数又は当該連結事業年度の月数を記載します。